

2026年度
人事院・法務省

国家公務員

刑務官採用試験（大卒程度試験）

受験案内

◇試験の日程◇

| | |
|-------------|---|
| 受付期間 | <p>申込みは、インターネットにより行ってください。 2月19日（木）9:00～3月23日（月）【受信有効】</p> <p>※ インターネット環境（原則パソコン）及びプリンターが必要になります。◇受付から第1次試験日までの注意事項◇（6ページ参照）をよく読んでください。</p> |
| 第1次試験日 | <p>5月24日（日） 9:00（受付開始） 9:30（試験開始）～15:55（試験終了）</p> |
| 第1次試験合格者発表日 | <p>6月24日（水） 9:00</p> |
| 第2次試験日 | <p>7月7日（火）～7月14日（火） 第1次試験合格通知書で指定する日時 (日時の変更は、原則として認められません。)</p> |
| 最終合格者発表日 | <p>8月12日（水） 9:00</p> |

◇試験の区分◇

刑務A、刑務B

◇採用予定数◇

刑務 A 約 50 名

刑務 B 約 20 名

採用予定数は2月2日現在の見込みであり、今後変動する場合があります。変動があった場合には最新の情報を人事院ホームページ（国家公務員試験採用情報NAVI）に掲載する予定ですので、御確認ください。

◇受験資格◇

刑務 A 及び刑務 B

- (1) 1996（平成8）年4月2日～2005（平成17）年4月1日生まれの者
 - (2) 2005（平成17）年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの
 - ア 大学を卒業した者及び 2027（令和9）年3月までに大学を卒業する見込みの者並びに人事院がこれらの者と同等の資格があると認める者
 - イ 短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び 2027（令和9）年3月までに短期大学又は高等専門学校を卒業する見込みの者並びに人事院がこれらの者と同等の資格があると認める者
 - (3) (1)又は(2)に該当する者のうち、刑務 A は男子、刑務 B は女子に限る。
- * 次のいずれかに該当する者は受験できません。
- (1) 日本の国籍を有しない者
 - (2) 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者
 - 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者
 - 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
 - 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
 - (3) 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

◇職務内容◇

刑務所、少年刑務所又は拘置所に勤務し、被収容者に対し、日常生活の指導、職業訓練指導、悩みごとに対する指導などを行うとともに、刑務所等の保安警備の任に当たります。

刑務所及び少年刑務所では、受刑者への指導を通じて、その改善更生及び円滑な社会復帰を実現するよう、様々な処遇を行っています。

拘置所では、主として勾留中の被疑者、被告人を収容し、これらの者が逃走したり、証拠を隠滅したりすることを防止するとともに、公平な裁判を受けられるように配慮しています。

◇試験種目・試験の方法◇

第1次試験

| 試験種目 | 解答題数 解答時間 | 配点比率 | 内 容 |
|-------------------|---------------|---------------|---|
| 基礎能力試験 (多肢選択式) | 30題 1時間50分 | $\frac{3}{6}$ | 公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての筆記試験 出題数は30題 知能分野24題(文章理解⑩、判断推理⑦、数的推理④、資料解釈③) 知識分野6題(自然・人文・社会に関する時事・情報⑥) |
| 課題論文試験 | 2題 3時間 | $\frac{2}{6}$ | 文章による表現力、課題に対する理解力・判断力・思考力などについての筆記試験 出題数は2題 ・時事的な問題に関するもの 1題 ・具体的な事例課題により、刑務官として必要な判断力・思考力を問うもの 1題 |

第2次試験

| 試験種目 | 配点比率 | 内 容 |
|------|---------------|-------------------------------------|
| 人物試験 | $\frac{1}{6}$ | 人柄、対人的能力などについての個別面接 |
| 身体検査 | * | 主として一般内科系検査 |
| 身体測定 | * | 視力についての測定 |
| 体力検査 | * | 立ち幅跳び、反復横跳び、上体起こしによる身体の筋持久力等についての検査 |

- (注) 1 ○内の数字は出題予定数です。
- 2 第2次試験の際、人物試験の参考とするため、性格検査を行います。
 - 3 「配点比率」欄に*が表示されている試験種目は、合否の判定のみを行います。
 - 4 一般内科系検査は、呼吸器、循環器、眼、言語、聴器などの検査項目について、視診・問診・聴打診を行います。
 - 5 合格者の決定方法の詳細については、人事院ホームページ(国家公務員試験採用情報NAVI)を御覧ください。

○体力検査の内容

第一水準に 1 項目も達しない場合又は第二水準に達しない項目が 1 つでもある場合は、体力検査で不合格となります。

1. 立ち幅跳び（瞬発力）

立位姿勢から両足踏み切りで前方にどれだけ跳躍することができるかを検査します。第一水準は男子 199 cm 以上、女子 144 cm 以上、第二水準は男子 174cm 以上、女子 121cm 以上です。

2. 反復横跳び（敏しよう性）

100 cm 間隔に引かれた 3 本のライン上で、20 秒間のうちに何回サイドステップすることができるかを検査します。第一水準は男子 47 回以上、女子 39 回以上、第二水準は男子 40 回以上、女子 32 回以上です。

3. 上体起こし（筋持久力）

ひざを曲げ、あおむきに寝た姿勢から、30 秒間のうちに何回上体を起こすことができるかを検査します。第一水準は男子 22 回以上、女子 15 回以上、第二水準は男子 17 回以上、女子 9 回以上です。

次のいずれかに該当する者は不合格となります。

※申込みに当たっては、以下の基準（数値）に十分留意してください。

- 裸眼視力がどちらか一眼でも 0.6 に満たない者
(ただし、矯正視力が両眼で 1.0 以上の者は差し支えない。)
- 四肢の運動機能に異常のある者

◇試験地◇

| 第 1 次 試 験 地 | 第 2 次 試 験 地 |
|---|---|
| 札幌市 仙台市 東京都 名古屋市 吹田市 広島市 高松市 福岡市 那霸市 | 札幌市 仙台市 東京都 名古屋市 大阪市 広島市 高松市 福岡市 南城市 |

- (注) 1 第1次試験地及び第2次試験地については、それぞれ受験に便利な1都市を選んでください。
2 試験場は、原則として上記都市内に設けますが、申込者数等の状況に応じて、上記都市周辺に設ける場合もあります。
3 受験申込完了後における「試験地」の変更は認められません（6ページ参照）。

◇受付から第1次試験日までの注意事項◇

◇インターネット申込みの流れ◇（9ページ）と併せて御確認ください。

1 受付期間（インターネット申込み）

2月19日（木）9:00～3月23日（月）【受信有効】

3月23日（月）までに申込データを受信完了したものに限り受け付けます。余裕を持って申込手続を完了してください。お使いのパソコンで申込手続が可能かをチェックできます。インターネット申込専用アドレスへアクセスして、早めに確認してください。

2 申込方法

インターネット申込専用アドレス [\[https://www.jinji-shiken.go.jp/jukken.html\]](https://www.jinji-shiken.go.jp/jukken.html)

インターネット申込専用アドレスへアクセスして、説明に従って入力してください。

申込手続は、「事前登録」と「申込み」の2段階になっています（他の2026年度国家公務員採用試験において、既に事前登録を行っており、ユーザーIDを持っている場合は、事前登録は不要です。）。「事前登録」だけでは申込完了にはなりません。「事前登録完了通知メール」及び「申込受付完了通知メール」が送信されますので必ず保存してください。

なお、ユーザーID、パスワード及びパスワードを忘れた際の質問に対する回答の照会には応じられませんので、忘れないように必ず控えておいてください。ユーザーID及びパスワードは、パーソナルレコード（「国家公務員採用試験インターネット申込み」ページの下方）にログインし、申込内容の確認、受験票、合格通知書のダウンロード及び個人の試験結果（成績）の確認を行う際にも必要になります。

| | |
|--------|--|
| ユーザーID | |
| パスワード | |

| |
|---------------------|
| パスワードを忘れた際の質問に対する回答 |
| |

予期せぬ機器停止や通信障害などが起きた場合のトラブルについては、一切責任を負いません。

3 申込みに関する注意事項

(1) 申し込むことができる「試験の区分」、「試験地」は一つに限ります。また、申込完了後における変更は認められません。ただし、試験地については、災害又は転居によりやむを得ないと認められる場合に限り、試験の実施に支障がない範囲（転居の場合は、3月27日（金）17:00までに申し出た場合に限る。）で変更が認められます。

- (2) 申込みは1回に限ります。異なるユーザーＩＤで同じ試験について複数の申込みをした場合、最後の申込み以外は無効とします。
- (3) 申込内容のうち、「住所」、「電話番号」、「メールアドレス」に訂正等がある場合は、パーソナルレコードにログインし、「申込内容を変更する」ボタンより訂正してください。なお、「氏名（カナ氏名含む）」、「生年月日」、「性別」に訂正等がある場合は、第1次試験の際に受け付けます。申込内容等の訂正を目的として再度申し込みことは絶対にしないでください。
- (4) 2005（平成17）年4月2日以降に生まれた者は、受験資格となる学歴について、「学校名」、「学部・学科名」、「課程名」等を正式な名称で省略せずに入力してください。第2次試験の際、卒業（見込）証明書の提出を求めるので、正確に入力してください。
- 専修学校については、課程により受験資格の有無が異なる場合がありますので、以下の専修学校の記載例のように、昼・夜間の別、修業年限を専修学校に確認し、正確に入力してください。

専修学校の入力例

| 項目 | 入力項目 |
|---------|------------|
| 学歴区分 | 専修学校（専門課程） |
| 最終学校名 | 東西専門学校東京校 |
| 学科 | 法律行政学科 |
| 課程 | 文化教養専門課程 |
| 専修学校の場合 | 昼間 2年 |

※学校名は省略せず、（東京校など校名がある場合は、全て）入力してください。

- (5) 入力の誤りや漏れがある場合には、補正を行うため適宜連絡をします。申込みをした日から3月31日（火）の間（土・日曜日及び祝日は除く。）は必ず連絡が取れるようにしてください。補正できなかった場合には、受験申込みの受理ができないことがあります。

4 受験票の作成方法

受験票のダウンロード期間は5月8日（金）13:00～5月21日（木）17:00です（5月21日（木）17:00以降はダウンロードできません。）。5月8日（金）13:00～17:00に「受験票発行通知メール」を送信する予定です。

期間中に、パーソナルレコードにユーザーＩＤ及びパスワードを入力してログインし、受験票をダウンロードしてください。ダウンロード後、A4サイズのコピー用紙（普通紙）に印刷（カラー、白黒どちらでも可）し、受験票記載の説明に従って受験票を作成してください。

なお、受験票は、本人であることが明瞭に確認できる写真（6か月以内に撮影した、脱帽・上半身・正面向きの縦4cm横3cmのもの。カラー、白黒どちらでも可）が必要です。パーソナルレコードから写真をアップロードした上で印刷する、又は受験票を印刷した上で直接写真を貼付する方法により作成し、第1次試験当日に必ず持参してください。

5 第1次試験に関する注意事項

- (1) 受験票がダウンロードできない場合は、「国家公務員採用試験インターネット申込み」ページのインターネット申込みQ & Aを参照してください。期間中に受験票をダウンロードできなかった場合は、パーソナルレコードにログインして、必要な情報を確認してください。
- また、受験票の内容に関する照会は、第1次試験地に対応する各矯正管区及び沖縄刑務所（13ページ参照）に5月22日（金）17:00までに問い合わせてください。
- (2) 第1次試験の試験開始時刻（9:30）に遅れた場合は、受験は認められません。受験票記載の試験場において必ず試験開始時刻までに受付（9:00開始）を済ませ、指定された席に着席してください。
- また、試験場によっては、試験場入口と受付場所が相当離れているところもありますので、時間に余裕を持って行動してください。
- (3) 試験実施中にスマートフォンなどの携帯電話、タブレット端末、スマートウォッチ、スマートグラス、電子辞書等の電子機器類を操作した場合、操作しなくとも身に付けていた場合、机の上や机の中に置いていた場合は、不正行為となりますので注意してください。

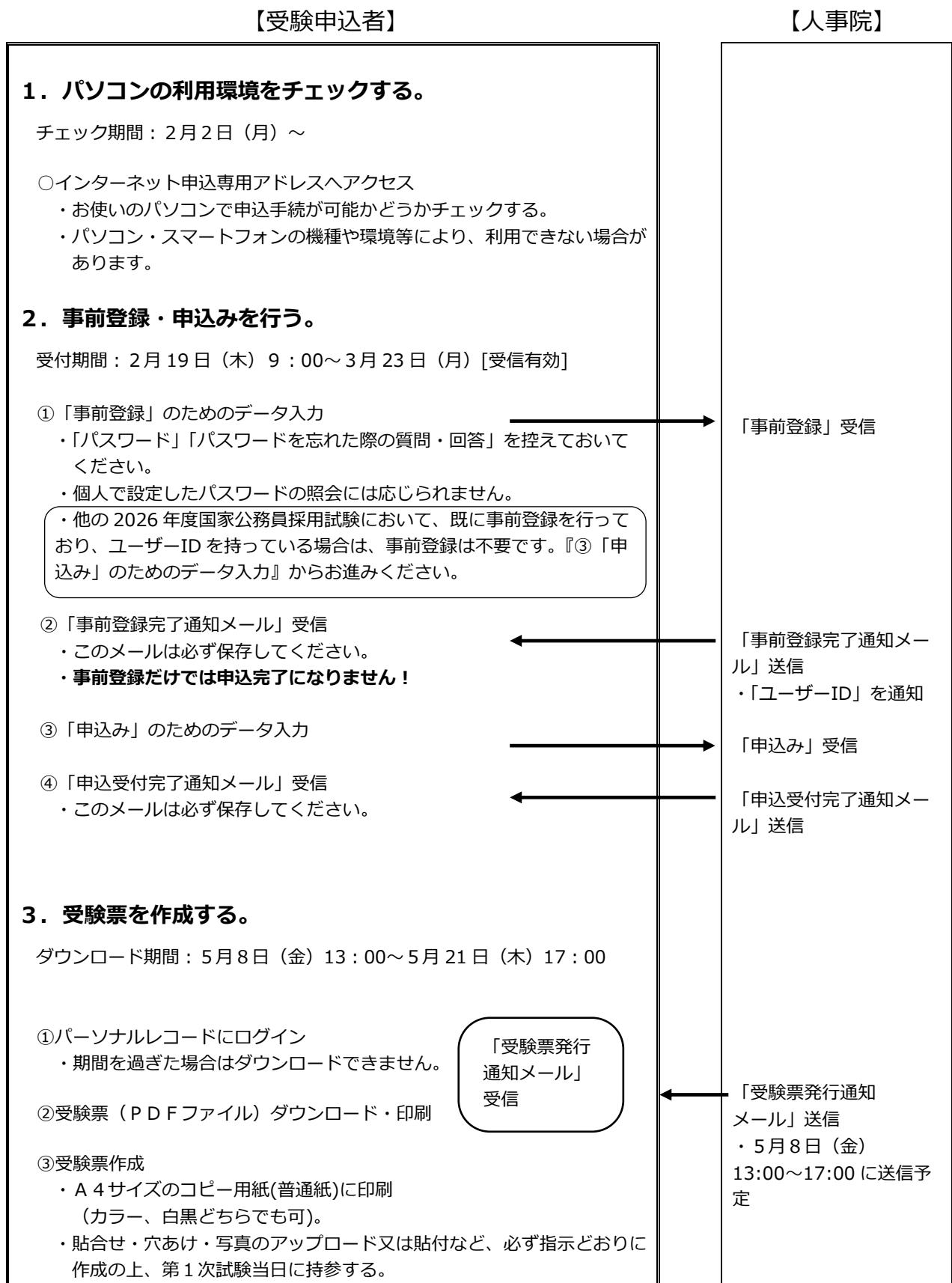
◇個人情報の管理について◇

入力された個人情報については、個人情報の保護に関する法律に従い、人事院及び法務省において適正に管理します。なお、学歴等の事項は、試験結果の分析、今後の効率的な募集活動等に資するために用いるものであり、試験の結果に影響を与えるものではありません。

◇新型コロナウイルス感染症などへの対応について◇

人事院ホームページ「採用試験の重要情報」又は「国家公務員試験採用情報 NAVI」の各試験のお知らせ欄に掲載しますので、必ず御確認ください（情報は随時更新されます。）。

◇インターネット申込みの流れ◇



◇受験上の配慮について◇

身体の障害等があるため、着席位置の指定、車椅子の使用等、受験の際に何らかの措置を希望する場合及び補聴器を使用したい場合は、あらかじめ申し出てください（事前の届出及び許可が必要です。）。

申込時にあらかじめその旨を第1次試験地に対応する各矯正管区及び沖縄刑務所（13ページ参照）に必ず申し出るとともに、申込画面の該当項目に希望する措置の内容など（補聴器使用の場合は、補聴器使用の旨及びメーカー名、型番など）を入力してください。

申出の内容や程度を確認の上、対応します。場合によっては、障害の程度を証明する書類を提出していただくことがあります。

なお、内容によっては、試験の実施上、配慮できない場合もあります。

◇多肢選択式試験の正答番号の公表について◇

第1次試験の「基礎能力試験（多肢選択式）」の正答番号については、人事院ホームページ（国家公務員試験採用情報NAVI）の「試験情報」に、5月25日（月）11:00から6月1日（月）17:00まで掲載します。

掲載直後はアクセスが集中し、つながりにくくなることがありますので、時間をおいてアクセスしてください。なお、電話による正答番号の照会に対する回答は行っておりませんが、インターネットで見ることができないなど「正答番号の公表」に関する問合せ先は、人事院人材局試験専門官室（03-3581-5327）です。

◇合格者の発表◇

合格者の受験番号は、以下のインターネット合格者発表専用アドレスで確認することができます。

なお、掲載直後はアクセスが集中し、つながりにくくなるおそれがあるため、事前に次のアドレスをブックマーク等に登録し、直接アクセスすることを推奨します。

[\[https://www.jinji-shiken.go.jp/goukaku.html\]](https://www.jinji-shiken.go.jp/goukaku.html) インターネットによる合格者発表に関する問合せ先は、人事院人材局試験課（03-3581-1554）です。

| | |
|------------|--------------|
| 第1次試験合格者発表 | 6月24日（水）9:00 |
| 最終合格者発表 | 8月12日（水）9:00 |

合格者発表に関する照会は、受験した試験地に対応する各矯正管区及び沖縄刑務所（13ページ参照）に問い合わせてください。

「第1次試験合格通知書」及び「最終合格通知書」は、パーソナルレコードにログインし、ダウンロードしてください。第1次試験合格通知書において第2次試験の日時・試験場を指定していますので、ダウンロードできない場合は、日時・試験場を6月26日（金）17:00までに受験した試験地に対応する各矯正管区及び沖縄刑務所（13ページ参照）に問い合わせてください。また、「第1次試験合格通知書」及び「最終合格通知書」は再発行できませんので、指定の期間内に必ずダウンロードしてください。

なお、「第1次試験合格通知書」で指定する第2次試験の日時の変更は、原則として認められません。

◇個人の試験結果（成績）について◇

個人の試験結果（成績）については、国家公務員試験採用情報NAVIで確認できます。掲載期間中にパーソナルレコードにログインし、試験結果をダウンロードしてください。掲載期間は、国家公務員試験採用情報NAVIで御確認ください。

◇採用方法及び採用時期◇

最終合格者は、試験の区分ごとに作成する採用候補者名簿（1年間有効）に得点順に記載されます。この名簿の中から刑務所等（刑務Bの場合は、主として栃木、笠松、加古川、和歌山、岩国、麓の各刑務所及び美祢社会復帰促進センター並びに札幌、福島、豊橋、西条の各刑務支所）に採用が決定されます。採用は、おおむね 2027(令和9)年4月以降になります（最終合格者数は、辞退者数を考慮して決定されます。）。

採用後は、看守部長に任命され、憲法・刑法などの法規をはじめ教育心理学・医学などの基礎学科、護身術・体育などの実科及び実務について職場研修及び合宿研修を受けます。

◇給与◇

採用当初の額は、323,040円です。

(注) 1 この額は、2026（令和8）年4月1日現在の「一般職の職員の給与に関する法律」の規定によるもので、公安職俸給表（一）2級13号俸が適用され、東京都特別区内に勤務する場合における給与の例です。地域手当の支給されない地域で採用された場合には、269,200円です。

2 上記のほか、次のような諸手当が支給されます。

扶養手当…扶養親族のある者に支給。子月額13,000円等

住居手当…借家（賃貸のアパート等）に住んでいる者等に、月額最高28,000円

通勤手当…交通機関を利用している者等に、定期券相当額（1箇月当たり最高150,000円）等

期末手当・勤勉手当（いわゆるボーナス）…1年間に俸給等の約4.65月分

単身赴任手当…採用・異動に伴ってやむを得ない事情により配偶者と別居した者等に、

月額最高100,000円

◇勤務時間・休暇◇

1週間当たりの勤務時間は38時間45分（週休2日制）であり、主として交替制勤務（昼間勤務と夜間勤務があります。）に従事します。

休暇には、年次休暇（年20日（4月1日採用の場合、採用の年は15日）。残日数は20日を限度として翌年に繰越し）のほか、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等）及び介護休暇等があります。

また、ワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭生活の両立）支援制度として、育児休業制度等があります。

◇問合せ先◇

問合せの内容により、以下の問合せ先に御連絡ください（9:00～17:00（土・日曜日及び祝日等の休日は除く。））。

1 インターネット申込み、受験票及び合格通知書のダウンロード方法に関する問合せ

人事院人材局試験課 電話(03)3581-1554

なお、インターネット申込用のホームページ（6ページ参照）にはQ & Aがありますので、そちらも参照してください。

2 その他試験に関する問合せ

- | | |
|-------------------|-------------|
| (1)転居による試験地の変更 | (4)合格者発表 |
| (2)身体の障害等による措置の申出 | (5)合格通知書の内容 |
| (3)受験票の内容 | |

| 第1次試験地 | 問合せ先 | 電話番号 |
|--------|------------|---------------|
| 札幌市 | 法務省北海道矯正管区 | (011)783-5083 |
| 仙台市 | 法務省東北矯正管区 | (022)286-0510 |
| 東京都 | 法務省関東矯正管区 | (048)600-1502 |
| 名古屋市 | 法務省中部矯正管区 | (052)971-6015 |
| 吹田市 | 法務省近畿矯正管区 | (06)6941-5754 |
| 広島市 | 法務省中国矯正管区 | (082)223-8198 |
| 高松市 | 法務省四国矯正管区 | (087)822-4469 |
| 福岡市 | 法務省九州矯正管区 | (092)661-1260 |
| 那覇市 | 沖縄刑務所 | (098)948-1096 |

3 合格者発表に関する問合せ

| 問合せ先 | 電話番号 | 問合せ先 | 電話番号 |
|-----------|-----------------|----------|---------------|
| 人事院北海道事務局 | (011)241-1248 | 人事院中国事務局 | (082)228-1183 |
| 人事院東北事務局 | (022)221-2022 | 人事院四国事務局 | (087)880-7442 |
| 人事院関東事務局 | (048)740-2006～8 | 人事院九州事務局 | (092)431-7733 |
| 人事院中部事務局 | (052)961-6838 | 人事院沖縄事務所 | (098)834-8400 |
| 人事院近畿事務局 | (06)4796-2191 | | |